

平成21年度

建設系高校生・教師・保護者の 意識調査

- 建設系高校生 進路状況調査 集計表 1
- 建設系高等学校教職員 現場見学会 アンケート集計表 5
- 高校生サマースクール アンケート集計表 9
- 「高校生サマースクール」見学会 保護者見学会 アンケート集計表 13
- 建設系高校生 現場見学会 アンケート集計結果 17
- 建設技能者確保・育成モデル構築支援事業
「愛知県工業高校教職員スキルアップ研修」アンケート結果報告 21
- 高校生モデル事業出前授業報告 27

(社)愛知県建設業協会
労務委員会

建設系高校生 進路状況調査 集計表

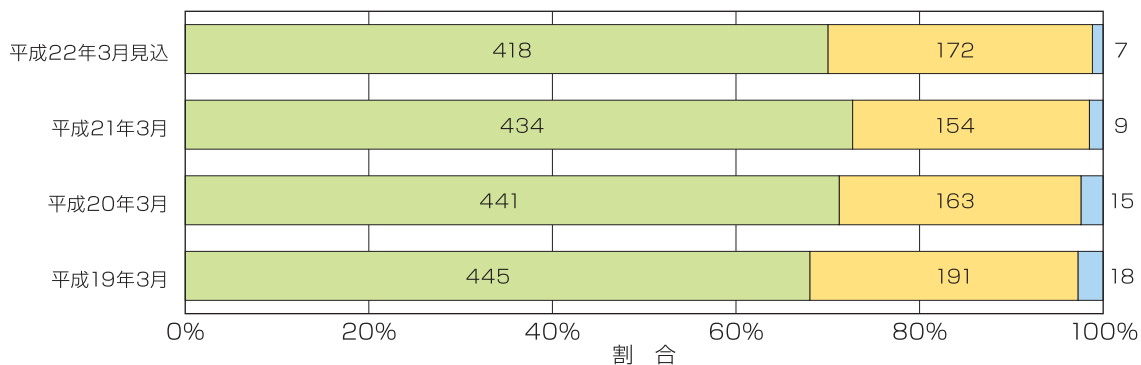
平成21年7月

愛知県内の建設系高等学校にアンケート調査を行い、13校から有効回答を得た。
この集計表はそれらの結果をとりまとめたものである。

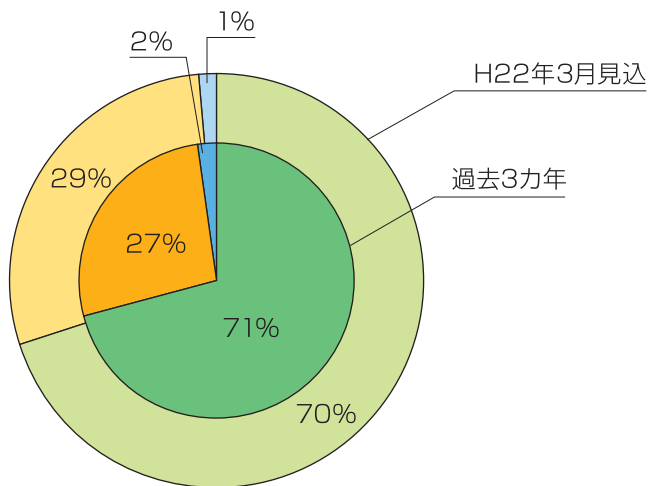
1. 卒業者の進路状況

	平成19年3月	平成20年3月	平成21年3月	平成22年3月見込	過去3ヶ年構成割合
卒業生数	654	619	596	597	100%
就職者数	445	441	434	418	71%
進学者数	191	163	154	172	27%
その他	18	15	9	7	2%

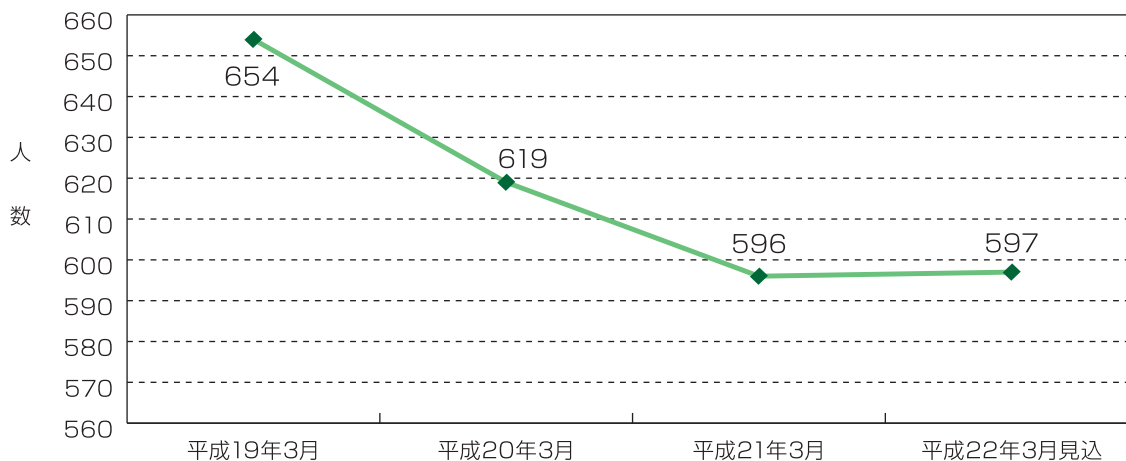
年ごとの動向



卒業生 構成割合図



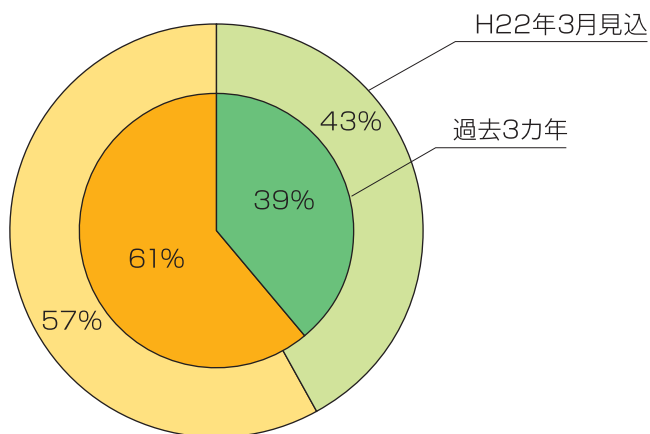
卒業生数の変動



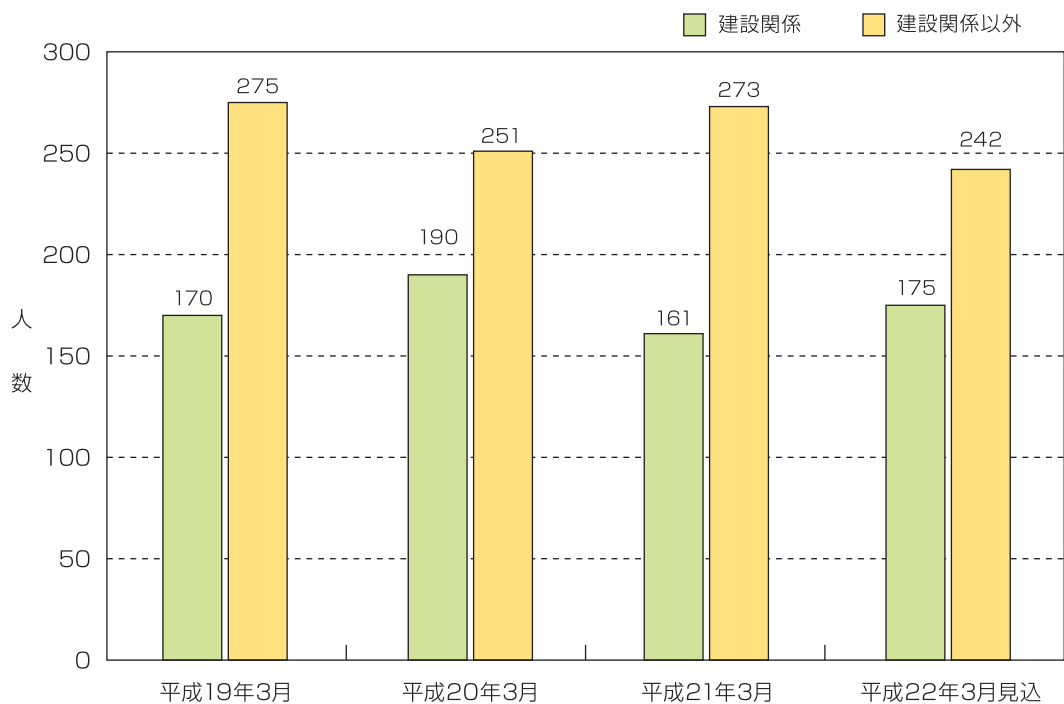
2. 就職者の就職先

	平成19年3月	平成20年3月	平成21年3月	平成22年3月見込	過去3ヶ年構成割合
■ 建設関係	170	190	161	175	39%
■ 建設関係以外	275	251	273	242	61%
過去3ヶ年の就職者数合計	1,320		過去3ヶ年の卒業生数		1,869
過去3ヶ年の進学者数合計	508		過去3ヶ年のその他数		42

就職者 構成割合



卒業生数の変動



3. 平成21年3月卒業者の求人・求職に関するコメント

- ・依然として、大学進学(四大11名)が比較的多い。
- ・製造業を希望している生徒の調整が7月中旬に行われるため、この時点で求人票が出ていない建設業には、就職をしないというのが現状である。
- ・求人情報を7月ではなく、もっとはやくしてほしい。
- ・製造業の不景気による求人数の急減が予想され、建設業に目を向けている生徒が増えています。今こそ若手技術者の採用の好機です。状況が厳しいのは重々承知の上ですが、是非とも求人をお願いします。求人情報を遅くとも7月第1週までをお願いします。
- ・ここ数年、建設系生徒も製造業に就職する傾向が顕著であった。特に保護者の希望が職種に関係なく大手メーカーへ就職することであり、建設業への就職がままならぬ状況であった。しかし、大手製造業の派遣社員切り問題などの社会状況を背景に、3年間履修した建設業を生かした職業を考える生徒も増えつつある。
- ・今年度は、製造業が不況のため建設業を希望する生徒が多いようです。7月末には、生徒の就職希望先が決定するので、遅くとも7月中旬には求人票をいただけるとありがたいです。今年度は、製造業が不況であるため、建設業希望者が増える傾向にあります。
- ・求人数は確保できたが、会社の倒産などにより3人の生徒が急な応募先会社の変更をすることになった。建設関係への就職者のうち約1/3が大工を希望したほか、ハウスメーカー、鉄工業、プレスカット工場などの業種に就職している。
- ・昨年の後半より製造業は不景気となり、求人数も軒並みダウンの傾向にあります。建設業界もそれに同調するのではなく、こんな時こそ多くの求人をお願いします。生徒の選択肢の幅を広げさせてください。
- ・女子への求人も一考して頂けるとありがたいです。
- ・建設関係の求人はあるが、建設関係に就職を希望する生徒が大工以外にほとんどいない。
- ・建設関係の求人数が少ない。
- ・建設関係の求人数が少ない。昨年は例年になく多数の求人数であった。求職が一企業(工場作業)に集中し、建築4名全員がアルバイトを兼ねた現場体験を続けていたが、そこで就職に至ったのは2名、1名は他企業、1名は未定であった。
- ・一般的な生徒は、7月の第2週までの求人票の中から希望を決めていくため、昨年は製造業の求人の割合が多いため、迷っていた生徒は親と相談する中で、製造業へ希望を変えた生徒もいた。
- ・急な不景気になり、不安でしたが何とか内定をいただくことができました。
- ・造園関連への就職希望より大学や専門学校へ進学する傾向が強い。
- ・造園専門校のうち、女子生徒への業界顧問が狭い。
- ・希望者は少ないが、求人も少ない。
- ・製造関係の求人が多く、生徒・保護者ともにそちらへの関心が高い。
- ・建設業、造園業の会社から求人は頂いたが、生徒の希望が少なかった。
- ・例年通り土木の求人が多くあり、有り難いことです。希望者がやや少ないのが残念ですが、ありがとうございました。

4. 建設業界に対する今後の要求事項

- ・8月上旬には、希望先が決定しますので求人票はできるだけ早く頂けるとありがたいです。
- ・求人票を7月上旬に提出していただきたい。
- ・現場見学・インターンシップ・小型移動式クレーンの資格取得など、土木教育に対するご支援、大変有り難うございます。建設業に対する理解を深める上で極めて重要な事業となっています。また、生徒の資格取得に対する意欲の向上にとっても有効です。今後も何卒ご支援をお願いします。
- ・専門高校生の(工業高校)建設業界におけるニーズは専門工事業部門への期待も大きいと思われる。待遇面、社会的地位等、魅力ある職種であることをアピールしていただきたい。
- ・小型クレーン等の資格取得、インターンシップ等でご支援いただき感謝しています。これらの事業は生徒が建設業を理解する上でかなり有効な事業だと思います。引き続きご支援よろしくをお願いします。
- ・建設業のイメージアップをはかることをこれからもお願いしたい。
- ・建設業のイメージアップをはかることをこれからもお願いしたい。
- ・今年度、本校の1年生に対して建設業の魅力について講話をして頂く機会を得ました。何も知らない1年生にとって建設業界を少し身近に感じられ、大変有意義なものでした。ですから、このような機会をもっと作って頂ければ、生徒の意識も変わり、建設業へ向くのではないのでしょうか。
- ・高校生徒の現状を踏まえて、辛抱強く育ててほしい。
- ・建設業の中にある多用な業種に生徒の理解が深まり、求人が増えれば、生徒の対応に変化があるかも。
- ・建設業のイメージアップをさらに進めていただきたい。
- ・建設業界、学校が共に協力し、建設業界のイメージアップにさらに力を入れていきたいです。
- ・女子生徒のうち、造園業界へ強く希望しているものの受入体勢を作してほしい。
- ・希望者がいる場合に窓口が欲しい。
- ・せっかく求人を出しているのに生徒を送れず、申し訳なく思っております。建設業の良い所をアピールしていきたいので、その材料を提供して頂けたら幸いです。
- ・本年も例年通り多くの求人をいただけるとありがたいです。

5. その他

- ・人間教育・コミュニケーション能力の育成にも力を入れているつもりですが、まだまだ未熟な部分の多い生徒ばかりです。昔のようなスパルタ教育は全く通用しません。入社後も会社と学校との連携を深めて行くことが定着率の向上に不可欠と考えています。ご迷惑をお掛けすることばかりで、申し訳ありませんが、今後も土木教育に対する遠慮の無い叱咤激励と温かいご支援をお願いします。
- ・昨年度の要望として、もっと早い時期に開催をお願いしましたが、今年度は2学期になってしまふと聞きましたので、何かとお忙しい時期かと思いますが、6月中の開催をお願いします。2学期では遅すぎて、貴重な活動報告を活かすことができません。
- ・生徒の就職先への関心が、建設業へ向きにくい現状にある。アルバイトなどを通して、サービス業、軽作業慣れの傾向にあり、建設業がもつもの作りのイメージを受け入れるのに、ためらいがあるかも。
- ・いろいろとお世話になっております。ありがとうございます。
- ・本年度もよろしくお願い致します。

建設系高等学校教職員 現場見学会 アンケート集計表

平成21年8月

愛知県内の建設系高等学校の教職員を対象に、実際の建設現場を見学してもらい、生徒指導に役立てて頂くことを目的に現場見学会を実施した。

この集計表は参加した教職員に行ったアンケート結果をとりまとめたものである。

実施日：平成21年8月25日(火) 9:00～16:00

見学先：名工建設(株) 本店社屋建設工事

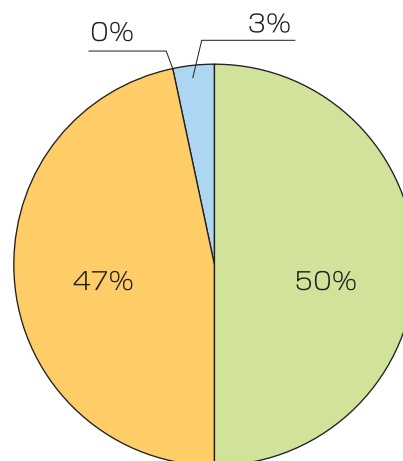
矢作建設工業(株) 東海環状線大垣工事

<問1> あなたの専門学科を教えてください。

1) 建築系	15
2) 土木系	14
3) 造園・農林	0
4) その他	1

回答 4) その他

・専門学科: 数学

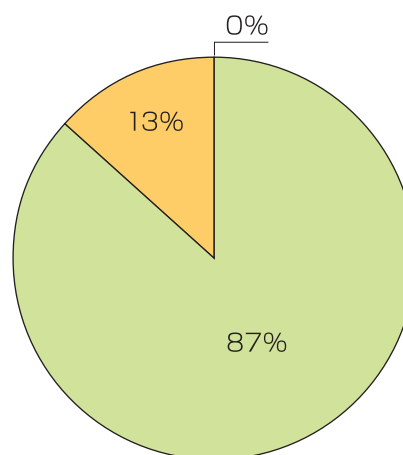


<問2> 今年度の工事現場見学会についてお尋ねします。

1) ずいぶん参考になった	15
2) まあまあ参考になった	14
3) 参考にはならなかった	0

1) と答えた方、どんな事が参考になりましたか。

- ・最新の技術を学ぶ事ができる。
- ・現場の状況、新しい技術など
- ・オールケーシング工法を実際に見学できたこと。
- ・新しい技術を間近で見学できたこと。
- ・ケーシングの行程を追って見れたから。
- ・実際の現場を見て、大変参考になった。
- ・現場を見れたのが参考となった。
- ・段階的に見れて良かった。
- ・工事の進行が段階的に見ることができたところ。
- ・現場を丁寧に説明して頂いたので全て参考になった。
- ・自分の知らなかった現場の知識を得ることができた。
- ・日頃の授業の教材が新しいものへと変わった気がする。
- ・普段見る事ができない企業の構法を見ることができた。
- ・土木の現場を見る機会が少ないので、参考になりました。
- ・SCビーム構法など地震のゆれに対する新しい考え方と技術。
- ・最新の工法を実際の現場の方に聞けるので、良いと思います。
- ・普段見る事の出来ない施工の部分を見学させてもらったこと。
- ・午前中はガイナについて、午後は施工順に現物を見せてもらったこと。
- ・前回の現場見学より前の作業段階が見れたのでより詳しく分かった。
- ・実際に施工している様子がよく分かったこと、安全に十分に注意していた事。
- ・環境に対する新技術、配慮、ピアの完成後は見えない部分が見れて良かった。
- ・建築も土木も時間をかけて、ゆっくりと見させていただきました。
場所打ち杭は、掘削から鉄筋の立て込み、コンクリート打設と段階的に見せていただけた。
- ・耐震・省エネ・環境・・・とクリアすべき条件が増えている中で技術力がよく追いついていっている。
- ・機械化・省力化が進展している様子がよく分かった。

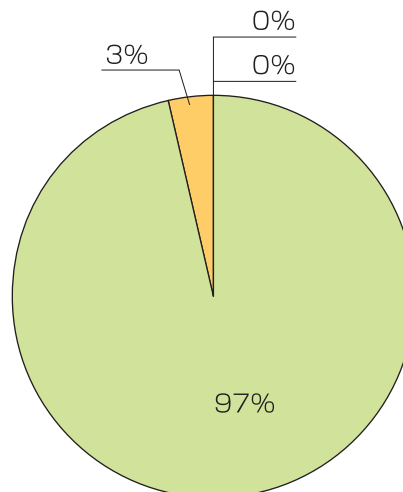


2) と答えた方、どんな事が参考になりましたか。

- ・新しい工法や新しい建築材等。
- ・今までに見た事ない工事内容だった。
- ・新しい工法や塗料などを知ることができた。
- ・ゼネコン業界で、それぞれの分野で工夫がなされていること。

<問3> 工事現場見学会は、毎年土木・建築各1ヶ所としていますが、

1) 土木・建築でよい	28
2) 土木2ヶ所でよい	1
3) 建築2ヶ所でよい	0
4) 1日3ヶ所	0



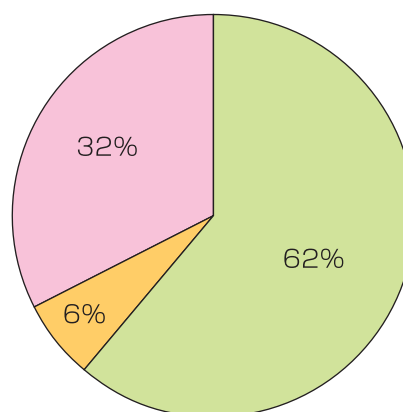
<問4> 建設業についてあなたはどのように感じていますか。

1) 魅力ある産業で、生徒を就職させたいと考えている	29
2) 力ある産業だが、生徒を就職させる考えはない	0
3) よくわからない	0
4) 力ある産業とは思っていないし、生徒は他産業に就職させたい	0
5) その他	0

100%

<問5> 生徒の進路指導する場合、生徒の希望と父母の希望どちらを重視と考えますか。

1) 生徒	19
2) 父母	2
3) どちらともいえない	10



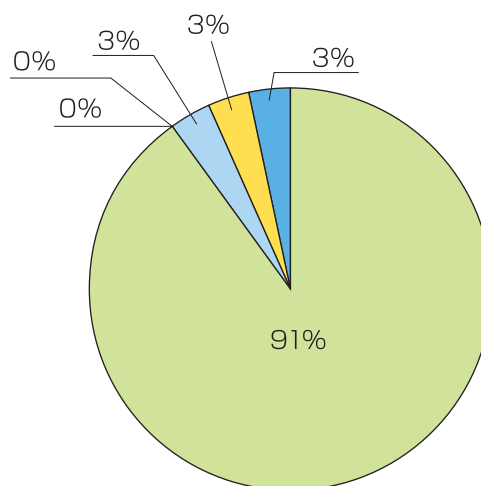
<問6> 建設産業は国の基幹産業であり、経済発展に重要な役割を果たしていると考えますか。

1) そう思います	27
2) そう言われれば、そうかな	0
3) そんな重要な産業とは知らなかった	0
4) そう言われて、建設産業に対する認識を新たにした	1
5) そう思っていない	1
6) その他	1

回答 6) その他

【意見】

建設業なくして、生活は豊にならない。もっとアピールを

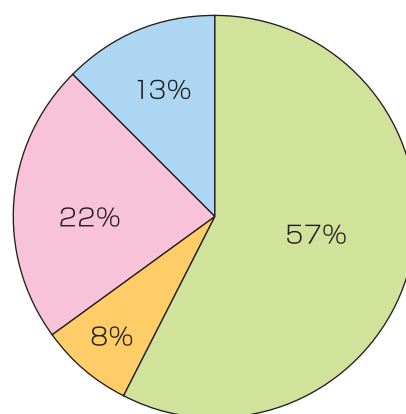


<問7> 建設会社にもし生徒を就職させたら、どんな職種に進ませたいですか。

1) 施工管理	23
2) 建設機械オペレーター	3
3) 大工・左官・鉄筋工	9
4) その他	5

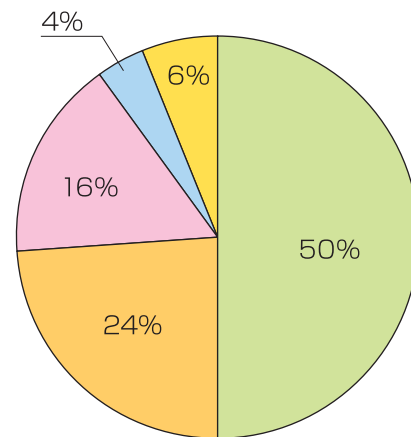
その他と答えた方の希望

- ・各個人の得意にあわせて考える。
- ・本人の能力が活かされればよい。
- ・それぞれの適性に合う会社です。
- ・設計士
- ・生徒の希望・適性を考えて。
- ・第一希望は監督業であるが、生徒の現状を考えると専門工事業が良いのではと思う。



<問8> 建設会社に生徒を就職させるには、会社のどのような情報を知りたいですか。

1) 仕事の内容	25
2) 給与体系	12
3) 休日・勤務時間	8
4) 仕事に必要な資格	2
5) その他	3



その他と答えた方の希望

- ・離職率
- ・会社の雰囲気
- ・建設業に関わる職種

【意見】

- ・1~3全てを、一般企業と同じように行う。
- ・3Kではダメと思います。

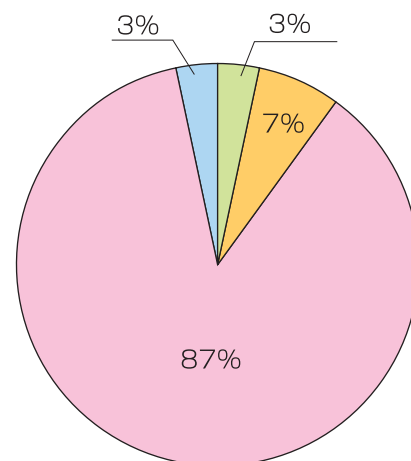
<問9> 現場見学会に来年も参加したいですか。

1) はい	30
2) いいえ	0

← 100%

<問10> 実施時期についてお尋ねします。

1) 7月下旬	1
2) 8月上旬	2
3) 例年通り(8月下旬)	26
4) その他(希望月)	1



回答 4) その他(希望月)

- ・もう少し涼しい頃

富士教育訓練センター (職業体験学習)

高校生サマースクール アンケート集計表

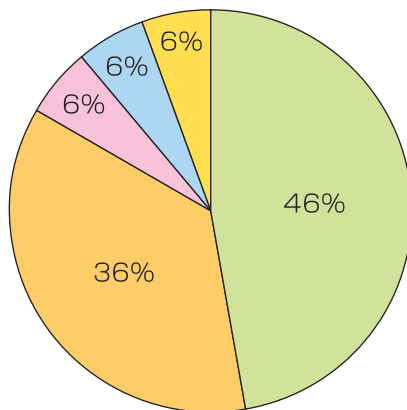
実施日：平成21年8月17日～8月21日

平成21年8月

この集計表は、愛知県内建設系高等学校5校の合同による、職業体験学習に参加した生徒42名を対象に行ったアンケート結果を取りまとめたものである。

<問1> あなたが在学する高校を選んだ理由

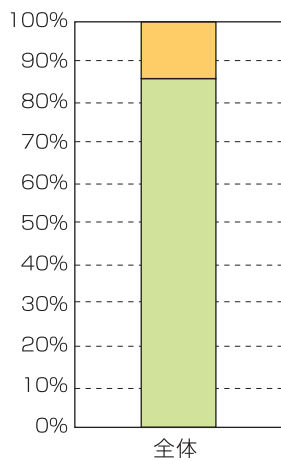
1) 建設会社に就職するため（造園・林業含む）	17
2) 就職とは関係なく、土木・建築に興味があったから	13
3) 家業の建設業を継ぐため	2
4) 特に理由はない	2
5) その他	2



<問2> 高校卒業後の進路について希望

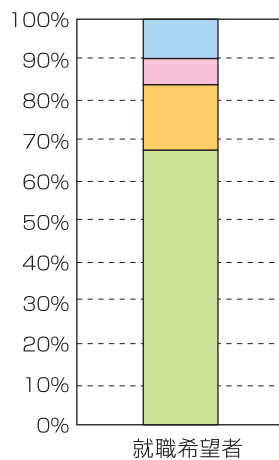
進路希望 割合図

1) 就職希望	31
2) 進学希望	5
3) 家業の後継ぎ	0
4) その他	0



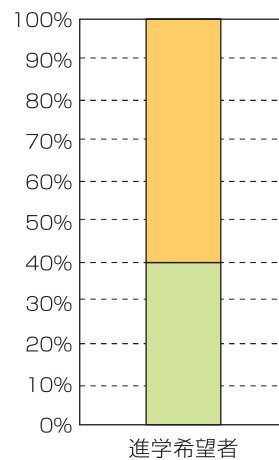
就職希望者の内訳

(イ) 建設会社	21
(ロ) 建設会社以外の会社	5
(ハ) 公務員	2
(ニ) その他	3



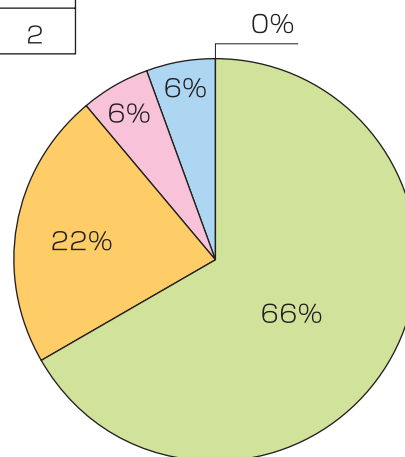
進学希望者の内訳

(イ) 大学	2
(ロ) 短大	0
(ハ) 専門学校	3



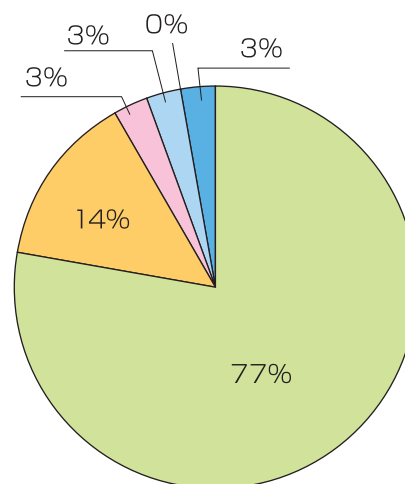
<問3> 建設業についてあなたはどのように感じていますか

1) 魅力ある職業で、就職したいと考えている	24
2) 魅力ある職業だが、就職する考えはない	8
3) よくわからない	2
4) いい職業とは思っていないし、仕事自体に興味がない	0
5) その他	2



<問4> 建設業は国の基幹産業であり、経済発展に重要な役割を果たしていると思いますか

1) そう思います	28
2) そう言われれば、そうかな	5
3) そんな重要な産業とは知らなかった	1
4) そう言われて、建設業に対する認識を新たにした	1
5) そう思っていない	0
6) その他	1

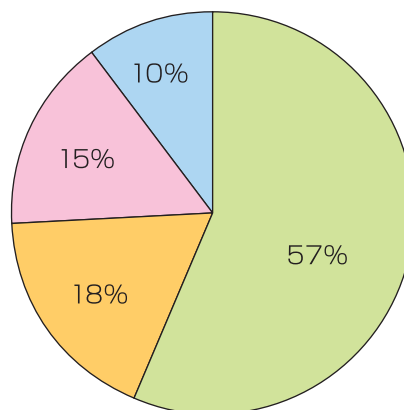


<問5> 建設会社にもし就職したら、どんな職種に進ませたいですか

1) 施工管理	22
2) 建設機械のオペレーター	7
3) 大工・左官・鉄筋工	6
4) その他	4

意見

- ・オールマイティーに色々なことをやりたい。
- ・軌道工事
- ・宮大工

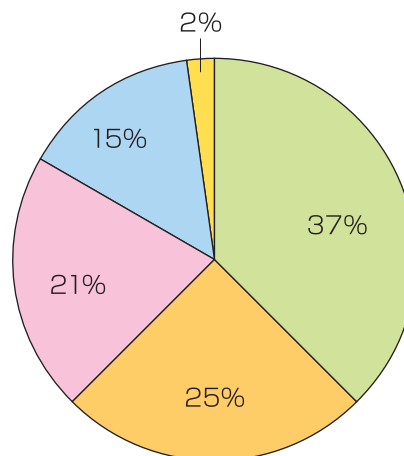


<問6> 建設会社にもし就職したら会社のどのような情報を知りたいですか

1) 仕事の内容	18
2) 給与体系	12
3) 休日・勤務時間	10
4) 仕事に必要な資格	7
5) その他	1

希望

- ・会社の雰囲気、社風

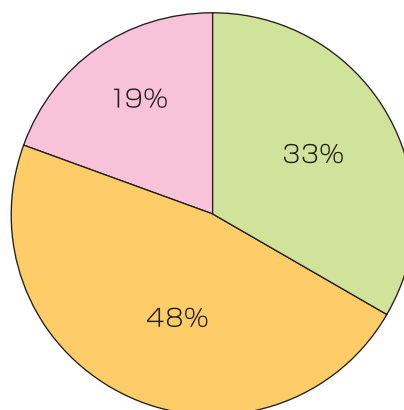


<問7> 今回の教育訓練はどうでしたか

1) 大変よかった	12
2) よかった	17
3) その他	7

3) その他の回答理由

- ・お米がべちゃべちゃすぎる。
- ・束縛された感じがかった。
- ・長い。
- ・部屋にTVをつけて欲しい。
- ・涼しくていい場所だった。



富士教育訓練センター
(職業体験学習)

「高校生サマースクール」見学会
保護者見学会 アンケート集計表

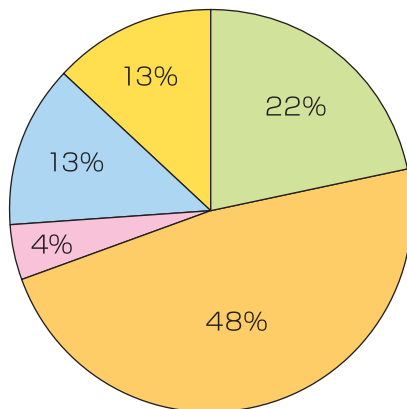
実施日：平成21年8月19日(水)

平成21年8月

この集計表は、職業体験学習に参加した建設系高等学校生の保護者26名を対象に行ったアンケート結果をとりまとめたものである。

<問1> お子様が在学する高校を選んだ理由

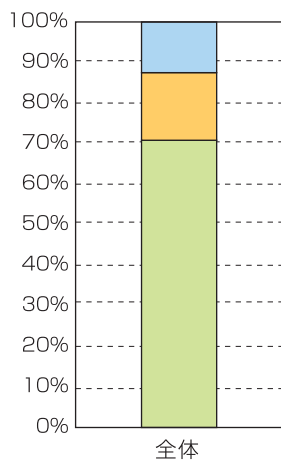
1) 建設会社に就職するため（造園・林業含む）	5
2) 就職とは関係なく、土木・建築に興味があったから	11
3) 家業の建設業を継ぐため	1
4) 特に理由はない	3
5) その他	3



<問2> 高校卒業後の進路について希望

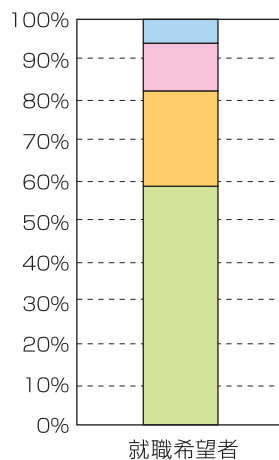
進路希望 割合図

1) 就職希望	17
2) 進学希望	4
3) 家業の後継ぎ	0
4) その他	3



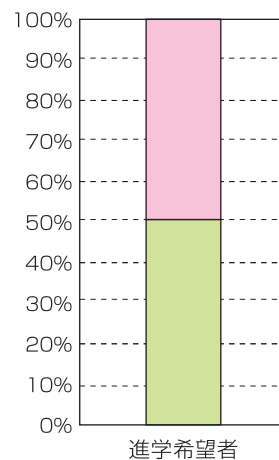
就職希望者の内訳

(イ) 建設会社	10
(ロ) 建設会社以外の会社	4
(ハ) 公務員	2
(ニ) その他	1



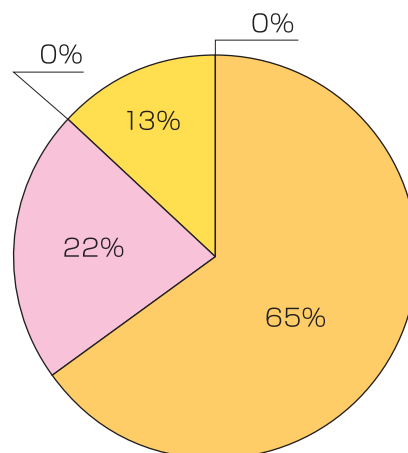
進学希望者の内訳

(イ) 大学	2
(ロ) 短大	0
(ハ) 専門学校	2



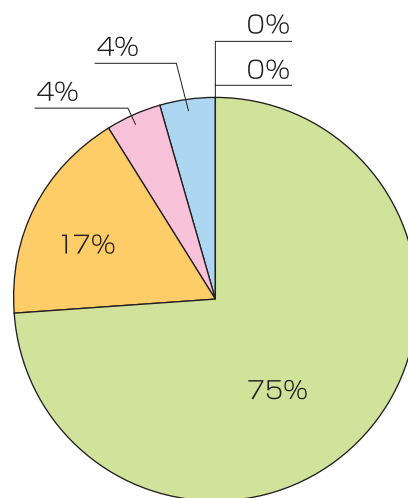
<問3> 建設業についてあなたはどのように感じていますか

1) 魅力ある職業で、就職したいと考えている	0
2) 魅力ある職業だが、就職する考えはない	15
3) よくわからない	5
4) いい職業とは思っていないし、仕事自体に興味がない	0
5) その他	3



<問4> 建設業は国の基幹産業であり、経済発展に重要な役割を果たしていると思いますか

1) そう思います	17
2) そう言われれば、そうかな	4
3) そんな重要な産業とは知らなかった	1
4) そう言われて、建設業に対する認識を新たにした	1
5) そう思っていない	0
6) その他	0

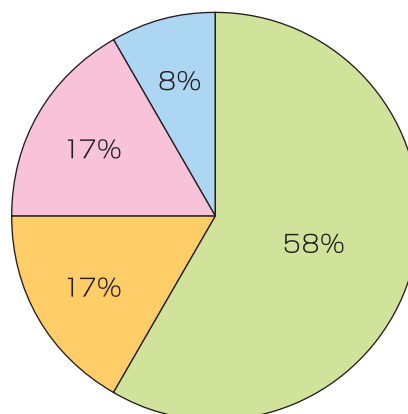


<問5> 建設会社にもし就職したら、どんな職種に進ませたいですか

1) 施工管理	14
2) 建設機械のオペレーター	4
3) 大工・左官・鉄筋工	4
4) その他	2

希望

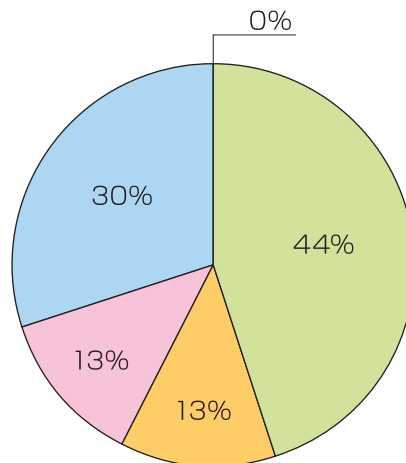
・私より本人の希望を尊重します。



<問6> お子様为建设会社にもし就職したら会社のどのような情報を知りたいですか

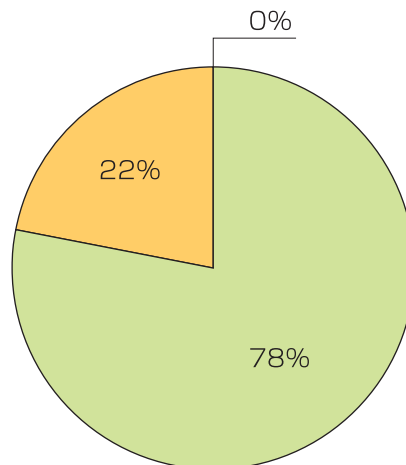
1) 仕事の内容	18
2) 給与体系	5
3) 休日・勤務時間	5
4) 仕事に必要な資格	12
5) その他	0

希望
・知りえる情報ならなんでも知りたい。



<問7> 今回の教育訓練はどうでしたか

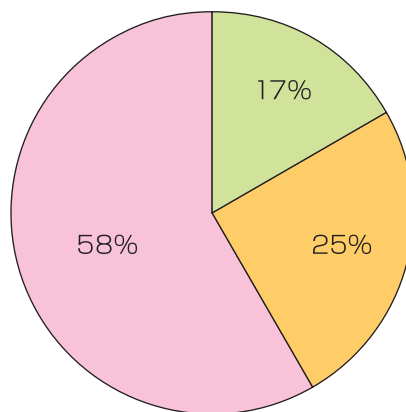
1) 大変よかった	18
2) よかった	5
3) その他	0



<問8> 実施時期についてお尋ねします

1) 7月下旬	4
2) 8月初旬	6
3) 8月下旬	14

希望
・1、2年生でも参加できたらいいと思いました。
・自校の学生がいるときに参加したい。



建設系高校生 現場見学会 アンケート集計結果

愛知県立一宮工業高等学校

第1回モデル事業 現場見学会

実施日:平成21年 7月 6日(月)

第2回モデル事業 現場見学会

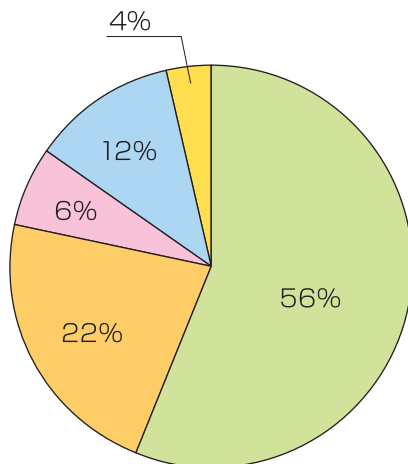
実施日:平成21年11月24日(火)

平成22年1月

この集計表は、愛知県立一宮工業高等学校の生徒合計163名が現場見学会に参加した際に行ったアンケート結果をとりまとめたものである。

<問1> あなたが在学する高校を選んだ理由

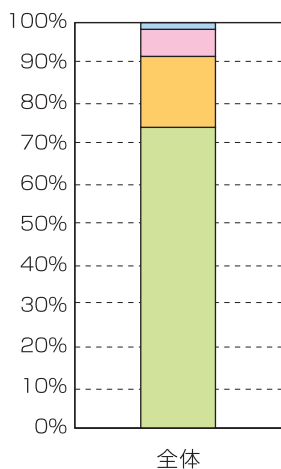
1) 建設会社に就職するため（造園・林業含む）	63
2) 就職とは関係なく、土木・建築に興味があったから	25
3) 家業の建設業を継ぐため	7
4) 特に理由はない	13
5) その他	4



<問2> 高校卒業後の進路について希望

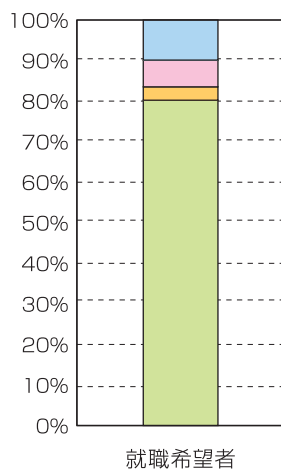
進路希望 割合図

1) 就職希望	89
2) 進学希望	21
3) 家業の後継ぎ	8
4) その他	2



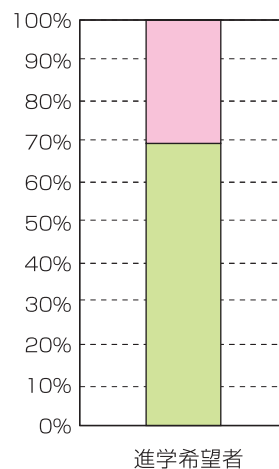
就職希望者の内訳

(イ) 建設会社	73
(ロ) 建設会社以外の会社	3
(ハ) 公務員	6
(ニ) その他	9



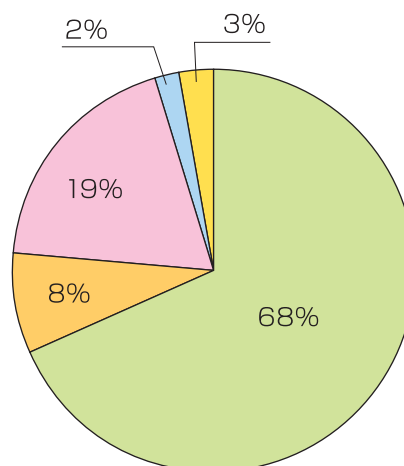
進学希望者の内訳

(イ) 大学	16
(ロ) 短大	0
(ハ) 専門学校	7



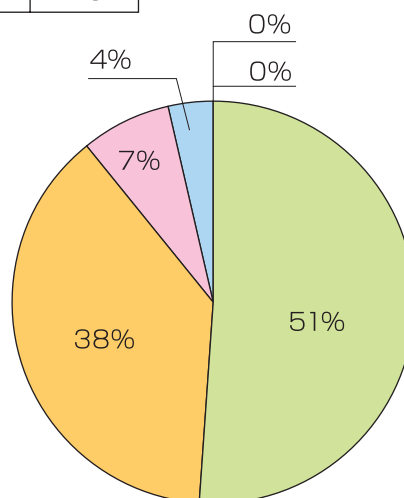
<問3> 建設業についてあなたはどのように感じていますか

1) 魅力ある職業で、就職したいと考えている	76
2) 魅力ある職業だが、就職する考えはない	9
3) よくわからない	21
4) いい職業とは思っていないし、仕事自体に興味がない	2
5) その他	3



<問4> 建設業は国の基幹産業であり、経済発展に重要な役割を果たしていると思いますか

1) そう思います	57
2) そう言われれば、そうかな	42
3) そんな重要な産業とは知らなかった	8
4) そう言われて、建設業に対する認識を新たにした	4
5) そう思っていない	0
6) その他	0



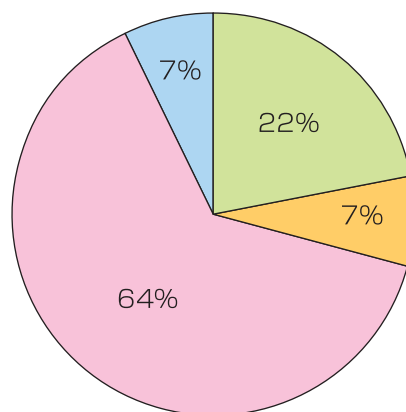
<問5> 建設会社にもし就職したら、どんな職種に進ませたいですか

1) 施工管理	25
2) 建設機械のオペレーター	8
3) 大工・左官・鉄筋工	72
4) その他	8

大工・左官・鉄筋工を選んだ理由
 ・家を造るところがカッコいいから。

その他の希望

- ・設計 ・インテリアデザイナー
- ・設計士(3名) ・分からない

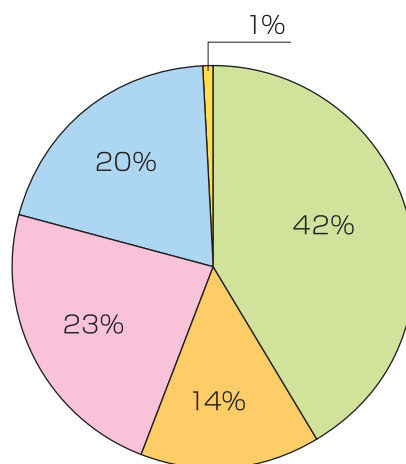


<問6> 建設会社にもし就職したら会社のどのような情報を知りたいですか

1) 仕事の内容	72
2) 給与体系	25
3) 休日・勤務時間	40
4) 仕事に必要な資格	35
5) その他	1

その他の希望

- ・仕事場の雰囲気
- ・ボーナス

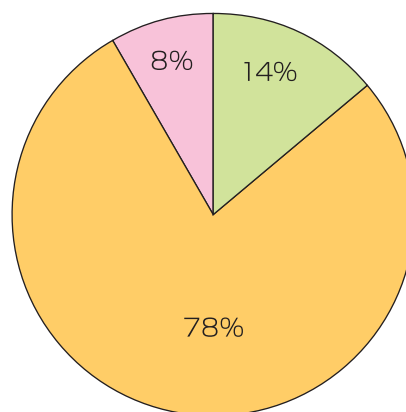


<問7> 今回の教育訓練はどうでしたか

1) 大変よかった	5
2) よかった	28
3) その他	3

その他の理由

- ・微妙 ・まあまあ
- ・ガスの事とかどうでもよかったし、もう建設したマンション見ても何も参考にならんかった。



建設技能者確保・育成モデル構築支援事業
「愛知県工業高校教職員スキルアップ研修」
アンケート結果報告

富士教育訓練センター

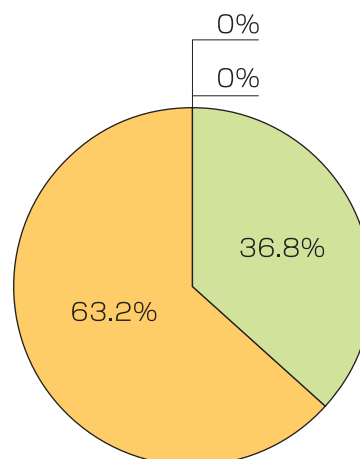
平成21年11月6日

この集計表は、スキルアップ研修に参加した愛知県内の建設系高等学校9校の教職員19名に対して行ったアンケート結果をとりまとめたものである。

問1 あなたの専門分野をお教えてください。(1つに○)

○教職員の専門分野は「建築」が半数以上の63.2%、「土木」が36.8%であった。

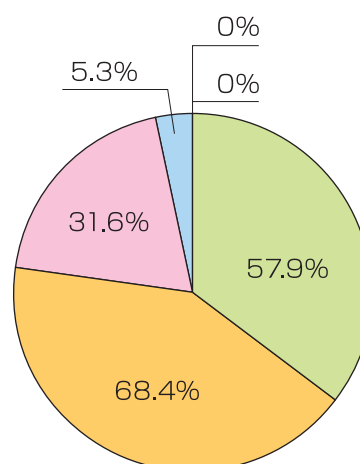
	人数
土木	7
建築	12
その他	0
無回答	0
全体	19



問2 今回の研修会への参加するに当たっての動機は何ですか。(2つまでに○)

○研修会参加の動機は、「実社会の実践力を身につけたい」が最も多く68.4%、次いで「指導力をアップしたい」が57.9%、「体系的な工程の理解と多能工としての能力アップを図りたい」が31.6%であった。

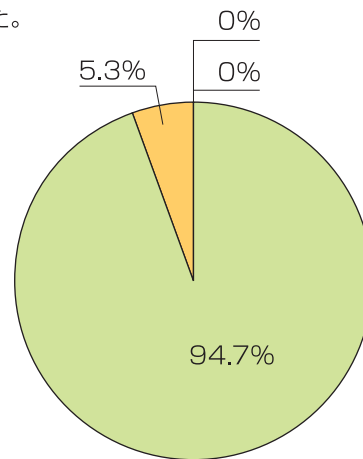
	人数
指導力をアップしたい	11
実社会の実践力を身につけたい	13
体系的な工程の理解と多能工としての能力アップを図りたい	6
人にすすめられたから	1
その他	0
無回答	0
全体	19



問3 本研修会の全体としてのカリキュラム構成はどうか。(1つに○)

○研修会全体としてのカリキュラム構成の満足度としては、「良かった」がほぼ全員の94.7%で、「どちらとも」が5.3%、「良くなかった」と回答した人はいなかった。

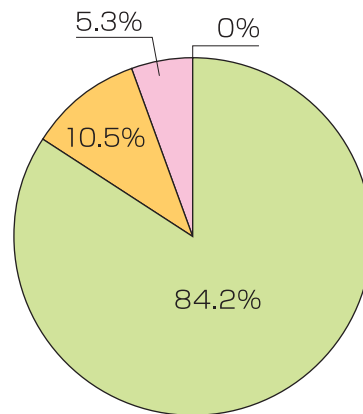
	人数
■ 良かった	18
■ どちらとも	1
■ 良くなかった	0
■ 無回答	0
全体	19



問4 2日間というスケジュールは適切でしたか。(1つに○)

○スケジュールの長さについては、「ちょうど良い」が最も多く84.2%、次いで「短すぎる」が10.5%、「長すぎる」が5.3%であった。

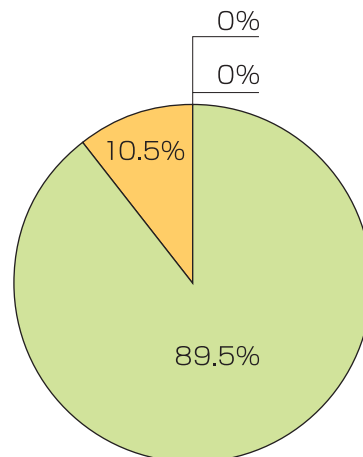
	人数
■ ちょうど良い	16
■ 短すぎる	2
■ 長すぎる	1
■ 無回答	0
全体	19



問5 研修結果を実務(授業)で活用できると思いますか。(1つに○)

○研修結果を授業で活用できるかの回答は、「思う」が大多数の89.5%、「わからない」が10.5%、「思わない」は0.0%であった。

	人数
■ 思う	17
■ わからない	2
■ 思わない	0
■ 無回答	0
全体	19

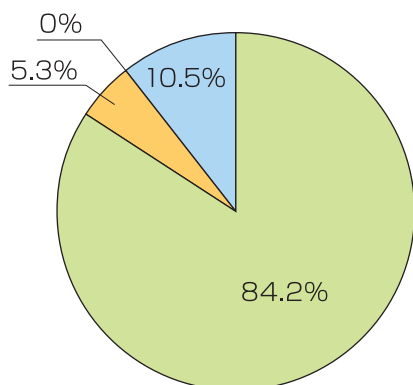


問6 鉄筋組立作業の実習は役立つものでしたか。また、理解できましたか。(それぞれ1つに○)

○鉄筋組立作業の実習が役立つかの有無については、「役立つ内容であった」が最も多く84.2%、「どちらとも」が5.3%、「無回答」が10.5%であった。理解の程度については、「理解できた」が半数以上の68.4%を占め、次いで「わからない」が21.1%、「無回答」が10.5%であった。

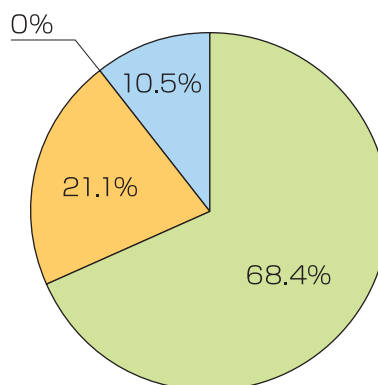
【問6-1 役立つかの有無について】

	人数
役立つ内容であった	16
どちらとも	1
役立つ内容でなかった	0
無回答	2
全体	19



【問6-2 理解の程度について】

	人数
理解できた	13
わからない	4
理解できなかった	0
無回答	2
全体	19

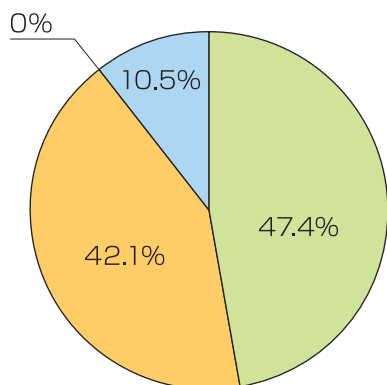


問7 圧接作業の実習は役立つものでしたか。また、理解できましたか。(それぞれ1つに○)

○圧接作業の実習が役立つかの有無について、「役立つ内容であった」が47.4%、「どちらとも」が42.1%、「無回答」が10.5%であった。理解の程度については、「理解できた」が最も多く68.4%、次いで「わからない」が21.1%、「無回答」が10.5%、「理解できなかった」が5.3%であった。

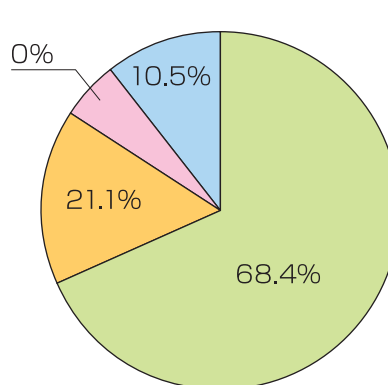
【問7-1 役立つかの有無について】

	人数
役立つ内容であった	9
どちらとも	8
役立つ内容でなかった	0
無回答	2
全体	19



【問7-2 理解の程度について】

	人数
理解できた	13
わからない	3
理解できなかった	1
無回答	2
全体	19

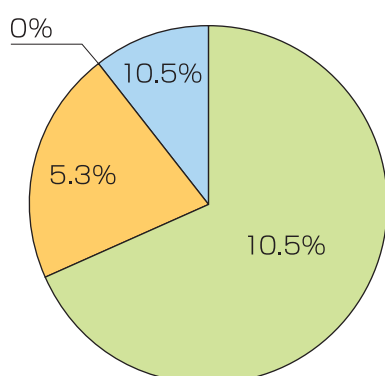


問8 左官作業の実習は役立つものでしたか。また、理解できましたか。(それぞれ1つに○)

○左官作業の実習が役立つかについては、「役立つ内容であった」が半数の68.4%を占め、次いで「どちらとも」が21.1%、「無回答」10.5%であった。理解の程度は、「理解できた」が63.2%、「わからない」が21.1%、「理解できなかった」が5.3%、「無回答」は10.5%であった。

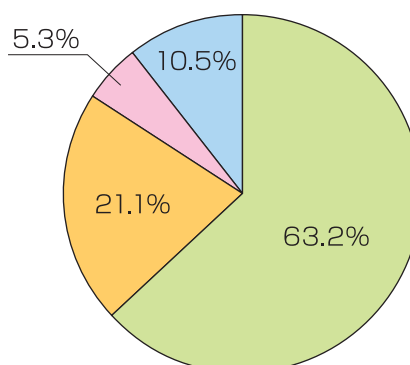
【問8-1 役立つかの有無について】

	人数
役立つ内容であった	13
どちらとも	4
役立つ内容でなかった	0
無回答	2
全体	19



【問8-2 理解の程度について】

	人数
理解できた	12
わからない	4
理解できなかった	1
無回答	2
全体	19

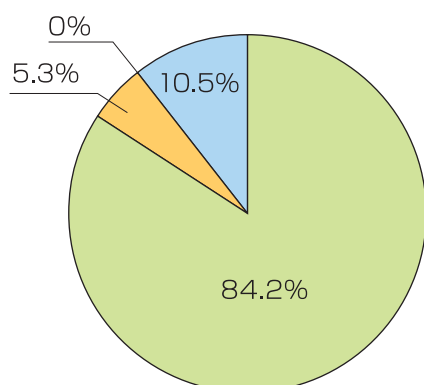


問9 型枠組立作業の実習は役立つものでしたか。また、理解できましたか。(それぞれ1つに○)

○型枠組立作業の実習が役立つかの有無について、「役立つ内容であった」が最も多く84.2%、「どちらとも」が5.3%、「無回答」が10.5%であった。理解の程度は、「理解できた」が84.2%と最も多く、「どちらとも」が5.3%、「無回答」が10.5%であった。

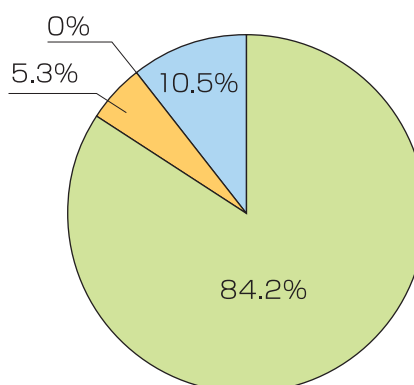
【問9-1 役立つかの有無について】

	人数
役立つ内容であった	16
どちらとも	1
役立つ内容でなかった	0
無回答	2
全体	19



【問9-2 理解の程度について】

	人数
理解できた	16
わからない	1
理解できなかった	0
無回答	2
全体	19

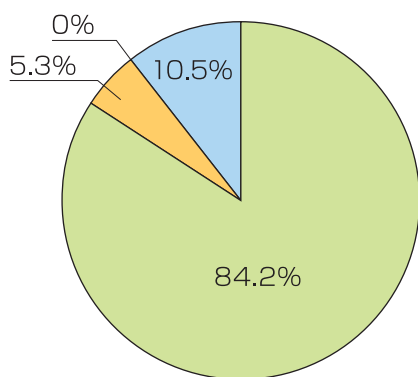


問10 足場組立作業の実習は役立つものでしたか。また、理解できましたか。(それぞれ1つに○)

○足場組立作業の実習が役立つかの有無について、「役立つ内容であった」が84.2%、「どちらとも」が5.3%、「役立つ内容でなかった」は0.0%であった。理解の程度は、「理解できた」が89.5%、「無回答」が10.5%、「わからない」と「理解できなかった」は0.0%であった。

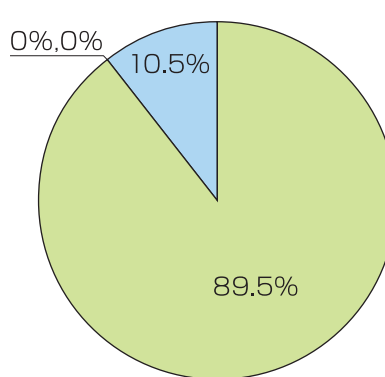
【問10-1 役立つかの有無について】

	人数
役立つ内容であった	16
どちらとも	1
役立つ内容でなかった	0
無回答	2
全体	19



【問10-2 理解の程度について】

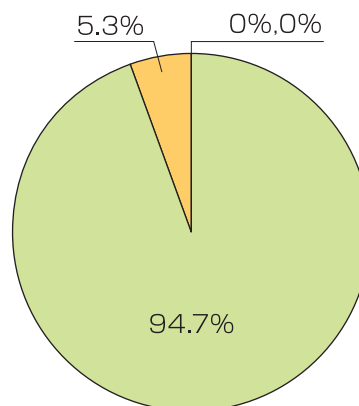
	人数
理解できた	17
わからない	0
理解できなかった	0
無回答	2
全体	19



問11 講師の指導方法はどうでしたか。(1つに○)

○講師の指導方法についての満足度は、「良かった」が94.7%を占め、次いで「どちらとも」が5.3%であった。

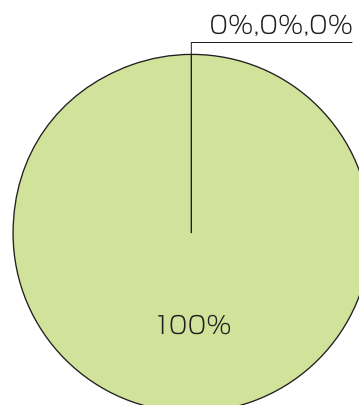
	人数
良かった	18
どちらとも	1
良くなかった	0
無回答	0
全体	19



問12 このような研修は、今後とも必要と思いますか。(1つに○)

○今回のような研修が今後とも必要であるかは、全員が「必要である」と回答した。

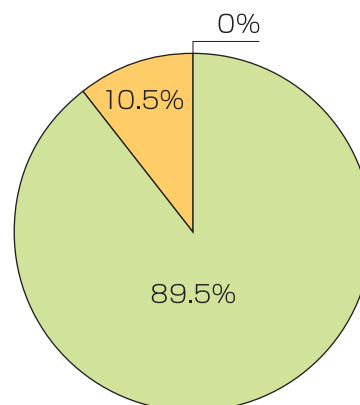
	人数
必要である	19
わからない	0
必要ない	0
無回答	0
全体	19



問13 また、このような研修会があった場合、あなたは参加されますか。(1つに○)

○今回のような研修会があった場合の参加について、「参加すると思う」が大多数の89.5%、「わからない」が10.5%、「参加しないと思う」と回答した人はいなかった。

	人数
■ 参加すると思う	17
■ わからない	2
■ 参加しないと思う	0
■ 無回答	0
全体	19



問14 その他、研修について意見があれば、なんでも結構ですのご記入ください。

愛知県工業高校教職員研修に関する自由意見	
高評価 意見	<ul style="list-style-type: none"> ・ 役立つ内容だと思うし、大変有意義でした。視界の程度は正直作業をすることに精一杯で言われたことをやっているのみに理解はできませんでした。同じ内容を何回か繰り返して技能を高めて生徒に教えたいと思いました。まだまだ作業もできなかったのもっとできるようになりたいと思いました。 ・ 講師の方がとても丁寧に指導していただき、とても勉強になりました。2日間という短い期間でしたが、誠にありがとうございました。 ・ 型材組立では、組立、解体の作業の仕方を教わり役に立ったと思う。足場は経験があるが、手すりなど新しいものもあるという事が参考になった。ありがとうございました。 ・ 愛知県の工業高校には、まだ若い教師が多くいます。是非、来年度以降も継続的にこのような研修の実施をお願いいたします。個人的にはもっと自分が若い時にこのような研修を受けたかったです。また、プロの人はすごいと思いました。 ・ 2日間実務経験が少ない私には、本当に貴重な体験をさせて頂きありがとうございます。これから学校へ持ち帰り生徒に指導していけるよう努力と研さんをおしまずがんばっていきます。 ・ 実際に現場での経験が全くなく、今回の実習は自分にとって大変になりました。この実習で学んだことを今後授業に生かしていきたいです。また、このような機会をぜひ今後も行ってほしいと思います。 ・ とても有意義な2日間でした。今後も定期的にこのような研修会を行っていただきたいと思います。ありがとうございました。 ・ 現場経験のない私にとっては非常に生徒指導上生かされるものでした。ありがとうございました。 ・ 30年前の新人のころに受けたかったです。私はいわゆる実習助手でして、研修の機会がほとんどないので自分で色々な現場へ直接飛び込んで勉強してきました。全ての内容は経験済みでしたがいい勉強になりました。5年に一回くらいに開催していただき新人をしごいてやって下さい。
改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各実習は普段においては体験することのできない実習ができ勉強になりました。初めての研修という事もあり、少し段取りが悪かったと思います。 ・ 2日間で3職種の実習は足早になってしまって、理解・実習内容が浅くなってしまった。 ・ 授業でやる場合、道具や材料に困る事があると思う。たった数時間で覚えたことを生徒に教えてよいものか少し迷う事もある。 ・ 1つのテーマについての体験時間をもっと長くとしたほうがよいと感じた。(テーマ毎に日を改める等) ・ 日程の早期決定。今回は費用が無料であったが、今度研修会を開催した場合の費用はどうなるのか。教員の場合、作業が本務ではないので、費用がかかると参加者が減る可能性がある。資格取得と合わせてやると費用がかかってもいいのではないかと。 ・ 高校では授業の性質上、一つの内容を深く行うのではなく、浅く広くなってしまうのでなかなか教員側も覚えにくい部分があります。このような授業で行えそうな内容を行っていただくととてもありがたいです。様々な建築業界を生徒へ広めるきっかけになるとと思います。ありがとうございました。 ・ スクリーンで流れていた作業マニュアルのようなDVDがいただけると今後の指導に役立てることができ、うれしい。



高校生モデル事業 出前授業報告

高校生モデル事業出前授業報告（一般）

	建設業の魅力について	建設業環境管理	建設業のISO
半田工業高校	5月21日(木) 9:10~10:00 講師 中村 増門 P30	6月4日(木) 9:10~10:00 講師 梶田 弘一 P30	7月8日(水) 9:10~10:00 講師 梶田 弘一 P31
一宮工業高校	5月28日(木) 8:50~9:40 講師 中村 増門 P31	6月11日(木) 8:50~9:40 講師 梶田 弘一 P32	1月28日(木) 8:50~9:40 講師 梶田 弘一 P32
愛知工業高校	5月27日(水) 12:25~13:15 講師 中村 増門 P33	6月9日(火) 14:25~15:15 講師 梶田 弘一 P33	7月10日(金) 14:25~15:15 講師 梶田 弘一 P34

高校生モデル事業出前授業報告（専門工事）

	専門工事業	授業日時	
半田工業高校	左官工事業 P35	9月29日(火)・30日(水) 12:30~15:30(6H)	10月6日(火)・7日(水) 12:30~15:30(6H)
	造園工事業 P36	10月20日(火)・21日(水) 12:30~15:30(6H)	10月27日(火)・11月4日(水) 12:30~15:30(6H)
一宮工業高校	左官工事業 P36	9月25日(金)・10月2日(金) 8:50~11:40(6H)	10月9日(金)・23日(金) 8:50~11:40(6H)
		10月19日(月)・26日(月) 8:50~11:40(6H)	11月6日(金)・9日(月) 8:50~11:40(6H)
愛知工業高校	左官工事業 P37	11月10日(火)・17日(火) 8:55~11:45(6H)	11月24日(火)・12月8日(火) 8:55~11:45(6H)

高校生モデル事業出前授業

高 校 名 : 愛知県立半田工業高等学校 建築・土木科 1学年 80名

担当教師名 : 伴野 勝則・神野 義久

授業実施日 : 平成21年5月21日

実施場所 : 視聴覚教室

授業実施時間 : 9:10~10:00 1時間

講 師 名 : 中村 増門

所 属 : 愛知県建設業協会

授業内容

- ①建設業とは
- ②建設業の役割と実際の仕事内容
- ③建設技術者に求められるもの
- ④建設業のやりがいと魅力

上記内容について講師の方の実体験を踏まえて講演をしていただいた。

その後、生徒へのアンケートを実施。

授業風景



高 校 名 : 愛知県立半田工業高等 建築科・土木科 2学年 75名

担当教師名 : 伴野 勝則・神野 義久

授業実施日 : 平成21年6月4日

実施場所 : 視聴覚教室

授業実施時間 : 9:10~10:00 1時間

講 師 名 : 環境アドバイザー 梶田 弘一

所 属 : 愛知県建設業協会

授業内容

・建設業と環境について以下の項目について講演をしていただいた。

- ①現代の環境問題について
不法投棄物の現状など
- ②建設副産物とは
建設副産物の再資源化等の状況について
- ③建設リサイクル推進計画2008について
建設業における環境問題の現状について深く考える良い機会となった。

その後、生徒へのアンケートを実施。

授業風景



高 校 名 : 愛知県立半田工業高等学校 建築科・土木科 2学年 75名

担当教師名: 伴野 勝則・神野 義久

授業実施日: 平成21年7月8日

実施場所: 視聴覚教室

授業実施時間: 9:10~10:00 1時間

講 師 名 : 環境アドバイザー 梶田 弘一

所 属 : 愛知県建設業協会

授業内容

- ①ISOとは何か
- ②ISO9001について
- ③ISO14000SIについて
- ④建設業とISOの関わりについて

上記内容について講話をしていただいた。その後、生徒へのアンケートを実施。

授業風景



高 校 名 : 愛知県立一宮工業高等学校 建築・土木科 1学年 82名

担当教師名: 九町 武志

授業実施日: 平成21年5月28日

実施場所: 一宮工業高等学校

授業実施時間: 8:50~9:40 1時間

講 師 名 : 中村 増門

所 属 : 社団法人愛知県建設業協会

授業内容

建設業について他の産業には見られない大きな特徴について例を挙げながらの説明。

- 1 注文生産であること
- 2 個別生産であること
- 3 移動生産であること
- 4 屋外生産であること
- 5 建設業の規模
- 6 建設投資額
- 7 新市場の開拓

授業風景



高 校 名 : 愛知県立一宮工業高等学校 建築・土木科 2学年 72名

担当教師名 : 九町 武志

授業実施日 : 平成21年6月11日

実施場所 : 一宮工業高等学校

授業実施時間 : 8:50~9:35 1時間

講 師 名 : 梶田 弘一

所 属 : 社団法人愛知県建設業協会

授業内容

建設業における環境対策として、次の点について事例を交えながらの説明

- 1 近年の環境問題
- 2 地球温暖化問題が教えるもの
- 3 建設業
- 4 「建設業の環境保全自主行動計画」と「建設リサイクル推進計画」
- 5 環境の創造と修復

授業風景



高 校 名 : 愛知県立一宮工業高等学校 建築・土木科 2学年 72名

担当教師名 : 九町 武志

授業実施日 : 平成22年1月28日

実施場所 : 一宮工業高等学校

授業実施時間 : 9:50~10:40 1時間

講 師 名 : 梶田 弘一

所 属 : 社団法人愛知県建設業協会

授業内容

建設業におけるISOの重要性についてとして、次の点について事例を交えながらの説明

- 1 ISOとは
- 2 ISO規格の基本的考え方
- 3 国際的適合性評価システム
- 4 ISO9001
- 5 ISO14001
- 6 JISとは
- 7 建設業と一般製造業と異なる点

授業風景



高 校 名 : 愛知県立愛知工業高等学校 建設科 1学年 40名

担当教師名: 松田 義治

授業実施日: 平成21年5月27日

実施場所: 設計実習室

授業実施時間: 12:25~13:15 50分

講 師 名 : 中村 増門

所 属 : 愛知県建設業協会

授業内容

建設業についての講話

1年生対象で、これから学んでいく生徒たちに分かりやすい言葉で、詳しく丁寧に話をしていただいた。

授業風景



高 校 名 : 愛知県立愛知工業高等学校 建設科 2学年 33名

担当教師名: 古澤 雄一

授業実施日: 平成21年6月9日

実施場所: 設計実習室

授業実施時間: 14:25~15:15 50分

講 師 名 : 梶田 弘一

所 属 : 愛知県建設業協会

授業内容

環境管理についての講話

2年生対象で、工業における建設業における環境管理について詳しく丁寧に話をしていただいた。

高 校 名 : 愛知県立愛知工業高等学校 建設科 2学年 33名

担当教師名: 古澤 雄一

授業実施日: 平成21年7月10日

実施場所: 222教室

授業実施時間: 14:25~15:15 50分

講 師 名 : 梶田 弘一

所 属 : 愛知県建設業協会

授業内容

ISOについての講話

2年生対象で、工業における国際的な標準であるISOについて詳しく丁寧に話をいただいた。

モデル事業 高校専門工事業出前授業

高 校 名 : 愛知県立半田工業高等学校 建築・土木科 1学年 各20名

担当教師名 : 神野 義久

授業実施日 : 平成21年9月29日、10月6日 実施場所 : 建築科材料構造実習室

授業実施時間 : 12:35~15:25 3時間

講 師 名 : 瀬瀬業務店社長 瀬瀬 勇夫 所 属 :

授業内容

- ・左官工事の始まりから今日に至るまでの左官の歴史や名前の由来等について講義を約40分程度して頂き、その後、実技体験を行いました。
- ・実技体験では、「洗い出し作業」について行いました。最初に実演をして頂き、作業工程別に下処理、中塗り、仕上げ塗り、コテ抑え、ノ口取り、洗い出し作業など、先生方の助けをいただき全員が、左官作業を体験することができました。
- ・普段の実習とは異なり、生徒達も真剣に取り組んでいました。

授業風景



高 校 名 : 愛知県立半田工業高等学校 建築・土木科 1学年 各20名

担当教師名 : 神野 義久

授業実施日 : 平成21年9月30日、10月7日 実施場所 : 建築科材料構造実習室

授業実施時間 : 12:35~15:25 3時間

講 師 名 : 瀬瀬業務店社長 瀬瀬 勇夫 所 属 :

授業内容

- ・左官工事の始まりから今日に至るまでの左官の歴史や名前の由来等について講義を約40分程度して頂き、その後、実技体験を行いました。
- ・実技体験では、「洗い出し作業」について行いました。最初に実演をして頂き、作業工程別に下処理、中塗り、仕上げ塗り、コテ抑え、ノ口取り、洗い出し作業など、先生方の助けをいただき全員が、左官作業を体験することができました。
- ・普段の実習とは異なり、生徒達も真剣に取り組んでいました。

授業風景



高 校 名 : 愛知県立半田工業高等学校 建築土木科 1学年 80名

担当教師名 : 土木科教諭 伴野 勝則

授 業 実 施 日 : 平成21年10月20日、21日、27日、11月4日 実施場所 : 土木科測量実習室および周辺

授業実施時間 : 12:35~15:25 3時間

講 師 名 : 土師 康邦・大崎 輝明

所属 : サングリーン株式会社・
大崎園芸有限会社

授業内容

10/20、21はサングリーンの土師様を講師として、それぞれ20人対象に、1時間講義を実施。造園工事の仕事内容・植栽工事の順序などについての簡単な説明を聞く。講義後に校舎の東側の広場で、高木のシラカシの剪定方法の実演と植穴掘方を行った。説明を受けた後、植付けを生徒自らが実施。中木のカイツカイブキを4本と低木のヒラトツツジ・サツキツツジを施肥を行いながら各20本植付け・灌水を行った。生徒は興味深く話を聞き、実習も積極的に取り組んでいた。

10/27、11/4はサングリーンの大崎様を講師として、前回2回と同様20人対象に、1時間講義を実施。造園の仕事内容の概略説明の後、一軒の家の周囲への植栽計画を色鉛筆を使用してデザインを実施。個性豊かなデザインが描けた。残りの2時間は前2回で使用した木を隣の敷地に植え替える作業を行った。近辺にあった玉石も配置し、魅力ある庭園風景ができあがった。4回目の最終回では、校舎内の中庭にシラカシを、フェンス際に残りの木の植栽を行った。各回とも生徒は興味深く積極的に取り組んでいた。質問も多く寄せられ、中身の濃い有意義な授業内容であった。講師の先生方には厚くお礼を申し上げたい。

授業風景



高 校 名 : 愛知県立一宮工業高等学校 建築土木科 1学年 82名

担当教師名 : 九町 武志

授 業 実 施 日 : 平成21年9月25日~11月9日(全8日間) 実施場所 : 一宮工業高等学校

授業実施時間 : 8:50~11:40 3時間

講 師 名 : 額額 勇夫 他3名

所属 : 愛知県左官業協同組合

授業内容

9月25日から11月9日までの8日間で、4つの班に分けて各班2日間の実習を実施した。

1日目は、45×60cmの練習台に下塗り、中塗り、漆喰仕上げの実習を実施した。

2日目は、1日目と同じ練習台に洗い出し仕上げの実習を下塗り、中塗り、仕上げ塗、洗い出しと一通りの工程の体験実習を実施した。

講師の先生

額額勇夫さん、上川畑健二さん、永山文章さん、吉澤清和さん

授業風景



高 校 名 : 愛知県立愛知工業高等学校 建設科 1学年 40名

担当教師名: 松田 義治

授業実施日: 平成21年11月10日、17日、24日、12月8日

実施場所: 測量実習室

授業実施時間: 8:55~12:25 3.5時間

講 師 名 : 瀬瀬 勇夫

所 属 : 愛知県左官業組合

授業内容

左官実習

20名ずつの2班に分け、それぞれ2回実習を実施した。

1回目: 実習 漆喰塗り仕上げ

講義 左官の歴史、左官への道、建築に占める左官の役割

2回目: 実習 洗い出し仕上げ

先生の言葉

辛抱 心棒 信望 深謀

授業風景

